

[通常機体]カ G 「SEED 友と君と戦場で」

ガンバレルストライク

機体名	ガンバレルストライク	画像
型式番号	GAT-X105	
英語名		
所属	地球連合軍	
パイロット	ムウ・ラ・フラガ	
装甲材質		
装備	頭部 75 ミリ対空自動バルカン砲塔システム 「イーゲルシュテルン」× 257 ミリ高エネルギービームライフルアーチャーシュナイダー× 2・ガンバレルストライカー M58E4 ガトリング機関砲× 1 GAU - 758S レールガン× 4 M70AMSAT ミサイル× 8	
作品名	機動戦士ガンダム SEED 友と君と戦場で。	
参考書籍	機動戦士ガンダム SEED 友と君と戦場（ここ） で 完全攻略ガイドガンダムコレクション 9	

内容

■ 完全攻略ガイド

ムウが搭乗するストライクにガンバレルストライカーを装備した機体。

かつての愛機**メビウスゼロ**のような装備が欲しいとのムウの呟きから**エリカ・シモンズ**が開発し、完成にこぎつけた。

ムウ曰く「まさに俺様専用機！」とのこと。

所定のイベントを発生させることで、終盤のステージで支援ユニットとして選択することが可能。

■ ガンダムコレクション

本来ならば、X-105 **ストライクガンダム**は JOSH A（連合軍統合作戦本部）で「エンデュミオンの鷹」ムウ・ラ・フラガの専用機となり、連合軍躍進の旗印となるはずであった（その時点でヘリオポリス以降の戦闘記録は彼の活躍によるものと改竄される予定になっていた）。

しかし、フラガ少佐はサイクロプス発動時に MIA となり（実際にはアークエンジェルと共に軍を脱走、第 2 次ヤキン・ドゥーエ攻防戦で戦死）、この計画は頓挫。

宙に浮いた形となった**ガンバレルストライク**は、適性の判明した「月下の狂犬」モーガン・シュバリエに移籍、ストライクと互換性のあった彼の **105 ダガー**に装備され多くの戦果を上げた。

備考

ゲーム中で詳しいデータは表示されないため、表記する武装や各種スペックは全て、キット解説書及びゲーム中のグラフィックを参考にした推定である。

模型でも、HG1/144 エールストライクに同スケールの **105 ダガー** + ガンバレルからガンバレルス

トライカーを流用することで再現可能。

スペック

項目	内容
全高	17.72m（推測値）
頭頂高	
全長	
本体重量	76.67t（推測値）
全備重量	
重量（ストライク本体）	64.8t
重量（ガンバレルストライカー）	11.87t
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	
センサ有効半径	